

あけましておめでとうございます  
本年もよろしくお願ひ致します  
平成三十年 元旦

迎春



編集発行／いみず野農業協同組合 総務課

富山県射水市北野 1555-1 TEL 0766(52)0023 FAX 0766(52)5955

J Aホームページ <http://www.ja-imizuno.or.jp/> JAいみず野



# 新春のご挨拶

いみず野農協同組合 代表理事組合長

水元 睦雄

明けましておめでとうございます。組合員の皆様、ならびにご家族ご一同様には輝かしい新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。皆様には日頃より農業の振興および事業活動に格別なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年も全国各地で台風や地震、爆弾低気圧の影響による風水被害が発生する等、自然災害の多い年でした。当JAいみず野管内でも豪雨や日照不足が水稻の生育に影響を及ぼし、収量は作況指数100の昨年並みとなりましたが、品質面では昨年同様、1等米比率が97%を上回る県下でもトップクラスの高品質な射水野産米を生産することができました。これもひとえに農家の皆さんの常日頃のご尽力の賜物であると感謝申し上げます。

行政による生産目標数量の配分が廃止される平成30年度は、主食用米の全国的な需要量減少を踏まえて、県全域での需要に応じた米作りが求められております。生産現場に極力混乱が生じないように米生産目標(数量及び面積)等を提示するとともに、生産者・農業関係団体・行政等が一体となり、県全域で「需要に応じた米生産」及び「水田のフル活用」に取り組んでまいります。

1億円産地づくりの重点品目として位置付けている枝豆は、作付面積が24.5haと大幅に増加しましたが、冠水被害や多雨寡日照により平均単収は減収となりました。今年は排水対策を徹底して、単収・品質向上による販売金額の増加を図ると共に、県内初のJGAP団体認証取得を目指して邁進する所存です。

また平成30年度は、第46回JA富山県大会の決議実践事項である「農業者の所得増大・地域活性化への挑戦」、農業者の所得増大・地域活性化に向けた組織・事業・経営の革新、「協同組合理念の浸透と食・農・協同組合にかかる理解の醸成」の最終年度であり、役員が一丸となって地域農業振興計画の実践や1億円産地品目等園芸生産の拡大など「農業者の所得増大・地域活性化」のためのJA自己改革の実践に徹底して取り組む次第であります。

当JAの貯金量につきましては、昨年末には1,300億円となり、貸付金残高も270億円を超えております。これも偏に皆様方のご協力の賜であり、今後とも食と農を通じて地域社会へ貢献することで、皆様に信頼され、選ばれ、そして成長し続ける「JAいみず野」を目指してより一層の努力を続けてまいります。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

## いみず野農業協同組合

代表理事会長

夏野元秀

代表理事組合長

水元睦雄

副組合長

小川秀明

副組合長

澁谷忠雄

専務理事

塚本清

理事事業本部長

夏野邦昭

理事

浦元康夫

理事

源春夫

理事

稲垣朝夫

理事

土合正夫

理事

齊嶋茂夫

理事

川東茂幸

理事

河岸芳美

理事

尚和清信





# 年頭のごあいさつ

高岡農林振興センター 所長

野村光 蔵

明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、当センターが実施しております普及指導活動や農業農村整備事業等につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、我が国の農業を取り巻く環境は、産地間競争の激化、生産者の高齢化・後継者不足が進む一方で、米政策の見直しや海外への農産物輸出、6次産業化などによる成長産業化への取組みが求められています。このような状況下、本県の主力農産物であるコメについては30年産から行政による米の生産数量目標の配分が廃止され、地域が主体となり、需要に応じた生産を行うこととなり、昨年12月には「富山県農業再生協議会」から地域ごとの生産量の目安が示されたところです。

当センターとしましては、こうした国の動きに対応し、①農業経営の法人化による経営基盤の強化、②農産物のブランド力向上、③園芸生産の推進、④農地整備事業の推進等に積極的に取り組んでいく所存であります。

営農組織の法人化については、昨年は12月までに新たに3組織が法人化し、今年3月までにはさらに1組織が法人化される予定であり、経営基盤の強化が着実に図られています。

生産面では、昨年の本県水稲の作柄は、作況指数「一〇〇」の「平年並み」となり、品質については、生産農家はもとより関係機関が一体となって、土づくりや溝掘り、中干し等に積極的に取り組んだ結果、「いみず野農協」のうるち玄米一等比率は97.1%（29年12月5日現在）となり、県平均の91.1%（29年10

月末）を大きく上回ることができました。これも農家の皆様のご努力と農協ならびに関係各位のご協力の賜物と感謝申し上げます。今年も、富山米新品種「富富富（ふふふ）」の本格栽培を開始し、ブランド米として位置付けるとともに、引き続き高品質で食味の良い米づくりに取り組んでまいります。

園芸生産では、1億円産地づくりの戦略品目として位置付けられているえだまめについては、昨年、面積の拡大や機械の導入による省力化や出荷調整ラインの一新が図られ、生産から販売に至るまで積極的な活動が行われましたが、残念ながら収穫直前の大雨で冠水等の被害があり、単収は前年より低くなりました。今年も、排水対策を強化し、単収向上を支援してまいります。また、こまつな、白ねぎ、いちご、もも、小ギク、ストック等の生産振興についても関係機関と連携しながら取り組んでまいります。

農地整備事業（経営体育成型）については、平成23年度から整備している「広上地区」は、圃場の大区画化や多様な営農体系に対応できる暗渠排水・客土等が昨年末に完了しました。今年も、「水戸田地区」におい

て、補正予算の活用も視野に入れ進捗を図りたいと考えております。今後とも、事業効果の早期発現に努めるとともに、整備の効果も最大限発揮されるよう、省力・低コスト栽培技術等を提案してまいります。

農政はかつてない大きな転換期にあり、当センターとしましては、「元氣なみず野農業の実現」に向け、農協をはじめ関係機関、団体の皆様と連携をより密にしていきたいと考えていますので、引き続きご支援、ご協力の程、よろしく申し上げます。結びに、新しい年が皆様方にとって実り多い幸せな一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。ごあいさつといたします。

### ◆企画管理部

企画管理部長 廣田 一也

総務課長 岡本 保之

審査課長 高松 善一

監査室 犀藤 哲男

### ◆金融共済部

金融共済部長 野尻 知成

金融共済部次長 稲田 浩幸

貯金為替課長 山元 恵理子

融資課長 竹沢 英二

共済普及課長 樋爪 浩史

共済業務課長 宮長 勝



# 新年のご挨拶

いみず野農協 青年部長

## 高木 謙太郎

明けましておめでとうございます。  
組合員・盟友の皆様には輝かしい  
新年を迎えられましたことを心より  
お慶び申し上げます。日頃より青年  
部活動に対し格別のご理解とご協力  
を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は5月中・下旬の高温、  
7月下旬から8月上旬の多照や7月  
下旬からの多雨と、天候に変化があっ  
た年だったと思います。米の主力品種  
であるコシヒカリでは、5月15日の中  
心とした田植え作業が定着しており、  
ほぼこの時期を中心に作業が行われま  
した。5月は高温でしたが、6月上・  
中旬の低温により、草丈、葉令が停  
滞しました。又、8月中旬以降は日  
照不足により、収穫量が昨年より低  
く、平年並みでありました。品質にお

いては、1等比率が97.7%と県下  
でもトップクラスの高品質米生産を行  
うことができました。

また、射水市は枝豆・こまつなの県  
下有数の産地であります。特に枝豆に  
つきましては県内流通だけではなく、  
首都圏でも高い評価を受けていること  
から今後も生産拡大が期待されてい  
ます。本年も土づくりをはじめとした  
基本技術の徹底により、高品質で売れ  
る射水産農作物づくりに努めていきたく  
と思います。

さて、食の重要性に対する意識の高  
まりから地産地消や食育への取り組  
みが各地で行われています。当部会では、  
次世代を担う子供達に農業を身近に感  
じてもらうための活動として、射水市内  
の小学校5・6年生を中心に

「チャレンジ農業体験」を女性部と共に  
続けており、昨年は、田んぼアート・  
ねぎ収穫を通して楽しく体験をして  
もらいました。また、当部会とJAIい  
みず野若手職員で交流を深めるため  
に、ヤンマーイノベーションの橋本氏  
に「地域が元気になるリーダーシップ  
論」のテーマで講演をして頂きました。  
今年度も様々な活動を通じて微力では  
ありますが、農業への理解を求めて  
頑張つて行きたいと思えます。

このように青年部は、地域の社会  
活動と同時に、管内若手農業者相互  
の貴重な学習と交流の場として今後  
も活動を続けて参りたいと思えますの  
で、組合員の皆様方には今後とも青  
年部活動に暖かいご支援とご理解を  
賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが組合員・盟友  
の皆様のご多幸ご健勝をご祈念申し  
上げまして新年のご挨拶と致します。  
本年もよろしくお願い致します。

### ◆営農部

営農部長	炭谷一三
営農指導課長	玉井明
営農指導課長	竹内信一
TAC班長(兼)	番匠隆司
営農施設課長	金実
農業機械課長	金実

### ◆生活部

生活部長	寺井直人
生活部次長	竹内哲二
車両課長	金賢志

### ◆支店

小杉支店長	竹腰公俊
太閤山支店長	竹内良一
太閤山支店次長	小竹隆雄
三島野支店長	稲垣勝一
三島野支店次長	竹島正英
南郷支店長	鈴木健一
南郷支店次長	稲垣紀昭
大島支店長	北林勝実
大島支店次長	山崎誠
大門支店長	寺西敏
新湊支店長	井上学
新湊南支店長	村田伸宏
片口支店長	高島幸治
堀岡支店長	南本博明
東部支店長	矢後大輔
東部支店次長	吉久敬治
東部支店次長	川口恵吾



# 新年のご挨拶

いみず野農協 女性部長

河岸 芳美

明けましておめでとございます。組合員の皆様ならびに女性部員の皆様方には、健やかに新年をお迎えになられましたことと心よりお慶び申し上げます。また日頃より女性部活動に対し深いご理解と温かいご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年10月に、富山県庁前噴水公園において、第1回J A女性まつり（おにぎりフェスタ）が開催されました。富山の食と農の魅力と県内J A女性部活動の取り組みを発信し、おにぎりを核として、地域農業や各地特産品等、J A事業への更なる理解と信頼を広めると共に、女性部員の増員に繋げることを目的に開催されました。女性部が主体となり、各地域の農産物を使ったおにぎりと伝承料理を、秋の収穫時期に多くの来場された組合員や地域の皆様と直に触れ合い、販売しました。台風の影響

で朝から雨となりましたが、雨にも負けず風にも負けず、県内14 J Aのオリジナルおにぎり2800個は完売しました。また各地域の特産品の販売、オークションなどがあり、スタッフ全員一丸となって大変盛り上がりました。女性部員の団結力は強し、おそるべし。今回の女性祭りでは、他のJ A女性部員との交流もあり、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

私達が子どもの頃は、味噌など大概の物は手作りが当たり前でした。二世帯、三世帯の同居も当たり前でした。この当たり前が、今ではだんだん核家族化し、生活形態が変化して「おふくろ」の味が「袋」の味に。だから手作りの良さを時代に引き継ぐ為に、真剣に取り組んで行かなければならない時代となりました。そこで私達女性部が、今日まで取り組

んできた「食と農」の大切さを見直し、多くの仲間と共に食の安全・安心を追求し、地産地消・自給率の向上に努めていかなければいけません。

また21世紀を担う子供達の健全な食生活と、いつまでも安心して暮らすことが出来る地域社会を次世代につなぐ為にフレッシュミズと共に取り組んでいきたいと思えます。女性部は今年度も「家の光」の記事を教科書として、エコープマーク品を使った料理教室や手芸教室、助け合い組織と連携した高齢者支援活動としての「さわやかホットサロン」、そして親子ふれあい活動の「ちゃぐりん大会」、また、青年部と共に続けている「チャレンジ農業体験」等の次世代を担う子供達の育成など、地域に根ざしたJ A女性部ならではの活動を皆様と共に展開していきたいと思っております。本年も皆様方には女性部活動に暖かいご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが組合員の皆様ならびに女性部員の皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新春のご挨拶とさせていただきます。

## 平成 29 年分所得税・個人消費税・贈与税の

# 確定申告書を提出される方へ

高岡 税務署  
からのお願い

ご自宅の  
パソコンで  
確定申告書  
等が作成で  
きます！

国税庁  
ホームページ  
にアクセス

[www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)

作成コーナー 検索



タブレット端末等をご使用の方はこちらをご利用ください。

「確定申告書等作成コーナー」へ  
画面の案内に従い申告書等を作成

印刷して  
郵送等で提出！

添付書類と一緒に提出してください。

インターネット  
で送信！

作成コーナーの操作方法などに関するご質問は…

0570-01-5901

まいせ

申告書や申請書等には

マイナンバー  
の記載

本人確認書類の提示  
又は写しの添付

が必要です！！

申告相談は、

2月16日(金)～3月15日(木)

までの間に！(土日を除く)



射水市長・射水市議会議長へ

# 平成30年度 J A いみず野 農業関係事業要望書を提出

12月6日(水)射水市庁舎において「平成30年度農業関係事業要望書」が、水元組合長より夏野元志市長・高橋久和市議会議長へ手渡されました。

水元組合長から、「国内の農業情勢の変化に対応し、J A管内で農業生産者が生産意欲を持てるよう、引き続き支援をお願いしたい」と説明があり、続いてJ A担当者より①平成30年度枝豆生産出荷体制強化事業(枝豆真空冷却施設)②継続事業として7事業に対する支援の要望を提出しました。

これに対して夏野市長・高橋議長からは、農業生産者各位の日頃からのご尽力に敬意を表されるとともに、要望に対しては善処する旨のお言葉をいただきました。



夏野元志市長へ要望書を手渡す J A関係者



高橋久和議会議長へ要望書を手渡す J A関係者

# 警察署とJ A いみず野 災害時協力協定を結ぶ

災害時に警察活動にJ A いみず野が協力する協定締結式が、11月30日(木)、射水警察署で行われました。

当J Aは、射水市内で地震、風水害、その他災害が発生した場合、被災情報の情報提供や、スコップ・機材などの物資を射水警察署に提供し、署からの要請に協力します。締結式では協定に調印をした後、水元組合長が「約1万3千人の組合員らのネットワークを生かし、市民の安全・安心に貢献したい」と宣言し、また小林昭洋署長より、「災害時は関係機関と連携を深めて人命救助に当たりたい」と述べられました。

当J Aは組合員の皆様が安心して暮らせるよう、社会貢献活動に協力してまいります。



協定を締結した小林署長(左)と水元組合長(右)



協定書に調印



# 役員会だより

## 第20回定例理事会

日時 平成29年12月20日(木)  
午後3時より  
場所 JAいみず野本店3階大ホール

### ◆研修事項◆

「農協改革とJA自己改革」(JA富山中央会より講師を招いて)

### ◆協議事項◆

- 第一号議案 平成29年度 決算基本方針(案)について
- 第二号議案 情報セキュリティ基本方針の変更について
- 第三号議案 安全衛生管理規程の制定について
- 第四号議案 小杉燃料センター(カーポート小杉SS) 閉店並びに施設改修計画(案)

以上について協議し、全議案承認されました。

### ◆報告事項◆

- 一、11月末実績報告について
  - 二、理事会附議大口融資の残高推移について
  - 三、事務ミス報告について
  - 四、反社会的勢力口座のモニタリング報告について
  - 五、余剰金運用状況報告(第3四半期)について
  - 六、ALM委員会報告
  - 七、組合員加入脱退状況(9月～11月)について
- 以上について、報告されました。

## ― 監 事 会 ―

日時 平成29年12月20日(木)  
午後1時30分より  
場所 JAいみず野本店2階会議室

### ◆協議・報告事項◆

- 一、平成29年度上半期監事監査指摘事項に対する回答について
  - 二、平成29年度末監事監査実施計画(案)について
  - 三、富山県農業経営課による常例検査及び全国監査機構による財務諸表等の監査について
  - 四、JA監事監査基準(全中ヒナ型)について
- 以上について協議し、全議案承認されました。

### 協同の力

### JAいみず野概況

(平成29年11月末日)

正組合員数	5,413人
准組合員数	8,282人
みなさまの貯金高	1,308億83百万円
みなさまへの貸出金	276億50百万円
長期共済保有高	3,088億10百万円
購買品供給高	31億10百万円
販売品販売高	22億64百万円

## ファームふたくち

## 日本農業賞の富山県代表を受賞

全国JA中央会とNHKが、全国の優れた農業経営者・団体を表彰する「日本農業賞」の富山県代表に、農事組合法人ファームふたくちが選ばれました。12月14日(木)には富山県JA会館にて、第47回日本農業賞富山県代表表彰式が行われました。

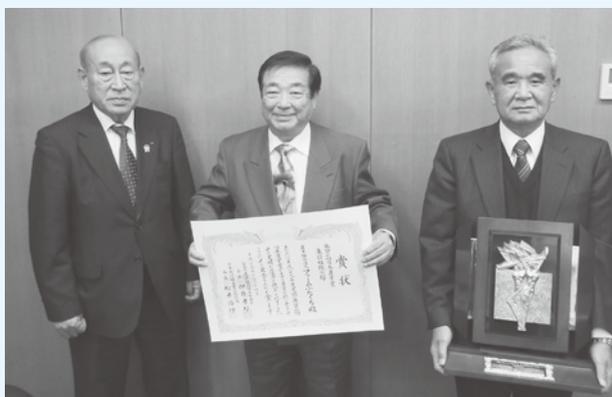
同法人は、射水市二口地区全体の228戸で構成され、経営面積150ヘクタールを超える大規模法人です。平成15年に6集落営農組織と1名の認定農業者を加えた法人を設立しました。全国でも珍しい、集落を越えた広域な地域営農体制を確立した先導的組織として評価されています。

また、大規模のメリットを活かし、低コストで効率的な農業経営を展開するとともに、高い収量と品質を堅持している点も評価されました。

その他、野菜栽培グループの形成で女性の活躍の場を広げ、小松菜などの作物を学校給食や直売所へ出荷する等、女性の収入確保や地産地消活動を実践しています。

受賞報告にJAに来店された同法人の石黒榮一代表理事組合長は「これからも一層、地域農業の振興、産地発展を目指して、精進していきます。」と意欲あふれる感想を述べておられました。

日本農業賞は、各都道府県の代表の中から大賞や特別賞などが選ばれ、今年3月に東京で表彰式が行われることになっています。



受賞されたファームふたくちの  
石黒榮一組合長(中央)、澤橋武士副組合長(右)



● JA富山県女性大会・  
JA女性活動実績発表大会・  
富山県家の光大会に参加して



石井隆一県知事の祝辞

11月23日(木)、富山県JA会館においてJA女性大会が、石井隆一県知事を始め多数のご来賓をお迎えして開催されました。

大会はまず、平成29年度優良

JA女性部表彰から始まり、次に、JA女性活動実績発表では、JAとなみ野女性部東石黒支部の「水の輪が広がるように」地域とともに仲間をふやす女性部の「」が県代表となりました。支部の解散・脱退で部員が減少する中、いろいろな楽しい女性部の活動を実践し、部員を増やし、一緒に活動する事で「地域の絆」を根付かせる素晴らしい実績発表でした。

続いて行われた家の光記事活用体験発表では、県代表になられたJA氷見市女性部仏生寺支部山田洋子さんの「私の相棒」が表彰されました。また、午後の記念講演は、公認運動指導士宮下泰広氏による「笑いが一番〜生涯笑害無し〜」です。巧みな話術に合わせた歌や手振り身振りで、会場全体が一つになってもっとも面白くて楽しい時間となりました。このような盛りだくさんの内容に、本当に多い一日となりました。そして、JA女性部の課題である部員の減少に対して、魅力あるいろいろな女性部活動を通して仲間作りをされている支部の実績を聞き、刺激を受け、これからの女性部活動をどの様にしていけばよいかと考える良い機会となりました。

(小杉支部)

(次ページにつづく)

〈組合員の皆様へ〉

# 2018 中学校制服採寸会 開催

期間 平成30年 2月3日(土)・4日(日)  
時間 午前10時~午後17時  
会場 JAいみず野 本店 第2事務所2階

## 男子学生服

**Point** 選べる2種類の襟カラー

- ラウンドカラー  
襟のフロント部分を従来のより丸くカットし、フラスチックのカラーもつきます。襟もこの特徴性を兼ね、さらに、両端が反折し使用により、着脱時に肩のラインがたまる感じがなくなります。後輩下校時の安全性をアップします。
- レギュラーカラー  
従来のフラスチックカラー。

**Point** 形状記憶肩パット  
3層構造

**Point** 袖のび3cm  
袖のび46分  
3cm  
1600

**特徴**  
●標準型学生服 (丸洗いOK!)  
●形状記憶肩パット (袖のび加工)  
●抗菌消臭芯地、抗菌防臭剤を使用  
●撥水・撥油加工 (①静電防止加工)

8080PA スリムタイプ学生服  
**8080 RA**  
NEW  
●前開りをコンパクトに! 体のラインにジャストフィット  
●さりげないメリハリ! ウエストを強調し 脚長効果も  
●アームホールを小さく! 美しさと動きやすさを両立  
●ヒップ部分もスッキリ! 差がつく 服身のスラックス  
●今どきのこなし! スマートに決まる ローライズ仕様

## 女子セーラー服

**丸洗いプリント加工 OK!**

冬服 4000W 冬セーラー服

**Point** 消臭機能  
上身の汗の臭いを取り除きます。洗濯しても日により消臭効果が持続的に続きます。

**Point** ベルトアジャスター  
約5cmの調節が可能です。

**Point** コバステッチ加工  
肩にタテにコバステッチをかけることにより、ご家庭の洗濯機で洗ってもシワになりにくく、プリントの破れを防止します。

**丸洗いプリント加工 OK!**

**特徴**  
生地素材はウオッシュアップルを使用し、風合いと機能性を兼ねました。

**ラ・セリゼ 冬セーラー服** (着数限定商品)

**La cerise**

- 1 キュッとかわいく! 細身のすっきりシルエット
- 2 一着がっつり! 丸みを帯びたこだわりの襟
- 3 7本から5本! 本数を減らした袖口タック

**特徴**  
高級生地を使用することにより、しなやかさと上品な風合いを追求しています。

**丸洗いプリント加工 OK!**

# JAマイカー大相談会

期間 平成30年2月3日(土)・4日(日)  
両日 9時から開催  
会場 JAいみず野 車両センター

各メーカー人気国産車約50台展示! カーライフまるごとお任せ!! JAいみず野なら車のこと全てを窓口ひとつで手問いらす!

●いみず野女性部支部長  
研修旅行へ参加して



道の駅 ころ柿の里しか

富山の初冬、晴れた日には、立山連山の頂に輝く白銀の雄姿が神々しいのですが、木枯らしの寒さに身のすくむ日も多いなか、女性有志研修のこの日は天候に恵まれ、一行は、能登半島の名所旧跡を見聞しました。

氷見市内を抜け羽咋市を経て二道の駅ころ柿の里しかへ。この地の特産品・加工品など新鮮な品揃えで客入りも上々でした。花のミュージアムフローリーは華やかなクリスマスモードの中、親子連れが手作りを楽しんでいました。香能地区は多種類の葉物野菜が栽培されており、特に「にんじん」の栽培が多く目に入りました。地元食材をふんだんに使ったパイ

キング「香能の丘」の昼食に大満足でした。近くには今話題の志賀原発があり、巨大な風車も数基作動していました。そして、能登半島の西海岸沿いをやや荒波漂う日本海を眼下にひた走り「ヤセの断崖」「義経の舟隠し」で途中下車。崖下をのぞき見、身のすくむ思いでした。

その後、現在大改修中の曹洞宗大本山 総持寺祖院へ。700年前に開創されたもの、ご案内役の丁寧な説明や時折ユーモアまじえての案内は、改修時ならではの宝物拝観、入室も許可していただきました。夜は千枚田のライトアップ見学「一見は百文に…」素



総持寺祖院を拝観



ガラス工房にて体験

晴らしい光景でした。懇親会では二十九年の反省で盛り上がり、ねぶた温泉、能登の庄のつるつるアルカリ温泉を堪能しました。

二日目、輪島の朝市では見学と買い物にややゆとり時間をかけ、七尾市で昼食後、能登島ガラス館で実習体験です。アクセサリーの作成は簡単そうでしたが結構神経を使いました。仕上がりは後日に…楽しみ(?)に待ちたいです。近隣県でありながらご当地独自の名所・特産・行事等々、認識を新たにしたい二日間でした。(黒河支部)

今後の日程 (平成30年)

- 1月25日(木) フレッシュユミズ
- 2月2日(金) 手芸・料理教室 閉級式
- 7日(水) フラワー教室
- 9日(金) 定例会
- 17日(土) 食と農を考える集い

—カーポート小杉SS (小杉燃料センター) 閉店のご案内—

カーポート小杉SSは、**本年2月末をもって**閉店する運びとなりました。  
皆様方には長年のご愛顧を賜わり誠にありがとうございました。  
カーポート大門SSは引き続き営業いたしますので、一層のご利用をお願い申し上げます。

**※灯油・軽油等の配送は継続して行います。**